

令和5年 10月 11日

関係（学校）所属長

様

各道場指導者

熊本市柔道協会
会長 鳴川 良美
(公印省略)

第42回熊本市柔道協会会長杯争奪錬成大会開催について

拝啓 時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます
平素は当協会の各種業務並びに柔道の普及、振興につき
まして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記大会が別紙（大会要項）の通り開催の運びとなりました。
本大会の目的をご理解いただきまして、多数のチーム参加を賜りますようご案内申し上げます。

敬具

(添付資料)

第42回熊本市柔道協会会長杯争奪錬成大会要項

※お願い（選手・保護者の皆さんに周知徹底事項）

- 1 会場使用のマナーを遵守すること。（武道場入口での脱靴・自己保管など）
- 2 駐車マナーを遵守すること。※熊本武道館周辺の公共施設の駐車場は使用できません。
- 3 終了後の清掃の徹底。（来たときよりも美しく）

第42回熊本市柔道協会長杯争奪錬成大会要項

1 目的

本大会は、柔道を通じて健全な心身の育成と、お互いの親睦融和を深め少年の健全育成を推進し、熊本市少年柔道の発展に寄与する。

2 主催 熊本市柔道協会

3 日時 令和5年11月23日(木・祝) 集合時間 8:30 開会式 9:00

4 場所 熊本武道館 熊本市中央区水前寺5丁目23-2

5 参加資格

熊本市内の小・中学校又は道場に柔道錬成に励んでいる小・中学生で同一所属学校・道場から男女ともに各2チームまでとする。(中学3年生は各チーム1名まで出場可)

※同一所属学校、道場以外の混成チームは認めるが実力の配分を十分考慮すること。

※今年度の全日本柔道連盟に登録が済んでいる監督・選手であること。

※スポーツ安全保険に加入していること。試合中のケガは応急処置を行うが、以後の責任は負わない。

6 チーム編成

【 中学生の部 】

男子 選手5名 補員1名 女子 選手3名 補員1名

※選手の編成は学年を問わず、ベストメンバーとし、体重の軽い選手より順次配列する。

(補員を起用する場合も体重の軽い者から配列すること)

※選手に欠員が生じた場合、試合開始前までに変更を認め、更に欠員が生じた場合は、欠員のまま試合を行う。

【 小学生の部 】

男子 1年生～5年生(各1名)、6年生(2名)計7名で編成。(男女混成可)

補員なし

女子 先鋒(1・2年生) 中堅(3・4年生) 大将(5・6年生)計3名で編成。

補員なし

※低学年を高学年への起用は認めるが、各監督で実力等を見極め、ケガがないように配慮すること。

※一度退いた選手は再出場できない。

※男女混成で参加した女子は重複して参加することはできない。

7 試合要領

国際柔道連盟試合審判規定・少年規定及び本大会実施要領により行う。

ア) 参加チームを3組又は4組に分けて予選リーグを行い、各組の上位により決勝トーナメント又は決勝リーグを行う。(参加チーム数により変動)

イ) 試合時間 中学生3分 小学生2分

ウ) 勝負の判定

一本勝 10点 技有り 7点 指導差2 5点

エ) チーム間の勝敗

- 1 勝者数の多いチームを勝ちとする
- 2 勝者数が同数の時は総得点の多いチームを勝ちとする。
- 3 勝者数及び総得点が高数の場合は代表戦を行う。

オ) リーグ戦の勝敗

- 1 勝数の多いチームから順位を決定する。
- 2 勝数が高数の時は勝者数の多いチームを上位とする。
- 3 勝者数が高数の時は総得点の多いチームを上位とする。
- 4 総得点が高数の場合は代表戦にて順位を決定する。

カ) 代表戦

- 1 代表戦は登録した選手の中から任意で指名する。
- 2 正規の時間で優劣が決しない場合は、ゴールデンスコア方式又は判定で決する。

8 表彰 3位まで表彰する。

9 参加料 1チームにつき ¥3,000 (男子) ¥2,000 (女子)

※当日納入してください

10 申込

令和5年11月10日(金) 17:00締め切り。

申込先メールアドレス kumamoto_c_judo@yahoo.co.jp

※申込原本は当日提出してください。

※※各チーム1名以上の審判員の帯同をお願い致します。

『注1』スポーツ保険に加入しますので、各個人の生年月日、住所の提出が必要になります。それ以外の目的では使用致しません。

『注2』選手変更については、当日の試合申込をしていない新選手の追加はできません。選手変更がある場合は、11月17日(金)12:00までに事務局・小森まで電話での連絡をお願い致します。